

# 福祉



NO.5

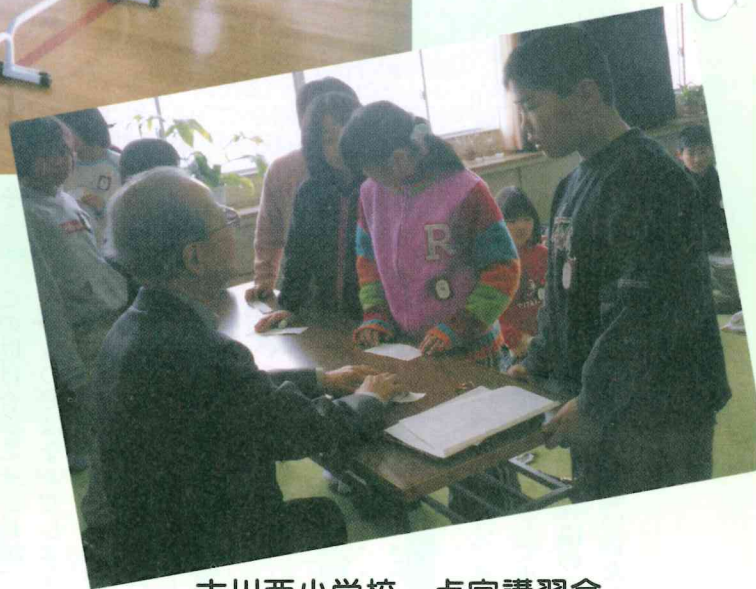
平成17年5月17日発行



古川中学校福祉体験

## 主な内容

- 会長・事務局長あいさつ……………2
- 事業計画及び予算……………3～4
- トピックス……………5
- 相談事業案内……………6～7
- ボランティア募集……………8



古川西小学校 点字講習会



## 合併二年目を迎え

### 更に温かい福祉の風を…

飛騨市社会福祉協議会

会長 山本美春

飛騨市社会福祉協議会が誕生しまして、一年二ヶ月があつという間に経過しました。

飛騨市全域のすみずみまで行き届く福祉事業や福祉サービスが実施できたかどうかと反省してみる時、各地域の総ての福祉に求められるニーズには、百パーセント応えることができませんでしたが、社協の職員が行政や関係機関と連携を保ち一丸となつて積極的に取り組み、合併一年目としては、ほぼ順調な事業活動ができたと思います。

各地域の福祉事業の実施に当たっては、地域の総ての人々の理解と協力や参加、ボランティアの皆様の温かいご支援、民生委員児童委員を始め福祉委員や福祉協力員の手助けや気配り等のおかげだったと感謝とお礼を申し上げます。

また、共同募金を始め数々のご寄付を賜わり、市民の皆様からの多くの善意に心から感謝申し上げます。心に残っている事業活動の一つでありました「福祉のつどい」で神岡、



## 助け合いの輪を広げ

### 安心して暮らせる地域づくりを

事務局長 佐藤康雄

台風災害の爪痕も市内のあちこちに残しながら、例年になく大雪もすつかりと解け去り、祭の余韻から覚めて、だんだんと気ぜわしさが増す毎日の気がいたします。が、周囲の山々は新緑がまぶしく、一年で最も過ごしやす季節を迎えて、気ぜわしさの中にも安らぎを感じるときでもあります。

飛騨市社会福祉協議会も合併発足して一年を経過しました。昨年度は、旧四町村いろんな違いがある中、それぞれの伝統と特性を生かしながら、新生飛騨市社協としての組織作りを取組を頂きました。ご尽力された皆さまに感謝申し上げます。いよいよ合併二年目を迎えたわけでございませうが、社会福祉を取り巻く状況はなお厳しさを増すものと思われま

す。少子高齢化が一段と進行し、国・地方の財政が厳しさを増す中、介護保険の見直しも予定され、介護サービスを受ける人の負担の増加と、介護給付費の低下に伴う介護従事者の負担の増加なども懸念される所でありま

す。このような中で、社協が担う福祉は、会員

である住民同士の助け合い、支え合いの推進であると思います。昨年、台風災害の折に、災害ボランティアの在り方について飛騨市が新聞紙上に取り上げられ話題を呼んだことは記憶に新しいところですが、ことをあらだててボランティアを募集しなくても、自治会、或いは区長会を中心とした住民同士の助け合いで被災者への援助、復旧を行っていただきました。この助け合いこそが地域に於ける福祉そのものではないでしょうか。人と人との繋がりが希薄になりがちで、古くからの決まり事が忘れられつつある今日ですが、まだまだ隣近所あるいは組の付き合いがよき伝統として引き継がれている飛騨市です。そして、災害時の助け合いばかりではなく、普段の暮らしにもその輪を広げていただくことが、高齢化社会に要求される地域での福祉であると思います。

助け合いの輪を広げ、長年住み馴れた地域で誰もが安心して生活できる社会の実現のため、社協の会員である、皆様のご協力をお願いいたします。

# 平成十七年度社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会事業計画

## 一、活動基本方針

社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会が、合併してから1年が経過しました。それぞれの社会福祉協議会の活動を継続しつつ、飛騨市の福祉推進のために社会福祉協議会としてどのような活動をすべきか検討しながら事業を推進してきましたが、今後、更に行政や関係機関との連携をより密にししながら取り組んでいきたいと考えています。

福祉とは、「普段の暮らしを幸せにすること」であり社会福祉は「個人が人として尊厳をもって家庭や地域の中で、その人らしい自立生活が送れるように支える」こととされています。誰もが、住み慣れたこの飛騨市で過ごしていくためには、どのようなサービスがあれば良いかを、自分たちの将来の事として捉えることが必要であると思っています。

また、ノーマライゼーション（障害を持つ人も持たない人も同じ人間として社会の中で特別視されず、普通に暮らせること）の理念の浸透、住民が主体

となって進める福祉活動の広がり等に伴い、同じ市に生きる様々な構成員が互いに助け合うコミュニケーションづくりをめざすことが必要であると思えます。

少子・高齢化等、社会情勢の変化に伴い、平成12年6月に改正された「社会福祉法」において、市町村の社会福祉協議会は「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」であると明確な位置づけがされ、住民参加の地域福祉の推進を支える中核的な存在として大きな役割を担うことになりました。地域で共存する社会づくりを目指した事業活動の推進に努めることが規定されています。

飛騨市の高齢化率は29%を超え、35人に1人が65歳以上という超高齢社会となっております。介護保険法をはじめ障害者支援費制度等の法整備が進み、いよいよ社会福祉の基礎構造改革が本格化し、福祉サービスは「措置」から「利用者主体の選択に基づく利用」を基本とされています。社会福祉協議会としては、小地域の住民福祉活動やボランティア活動、住民参加による福祉サービスなどのソフト面を積極的に組織・開発することが必要となります。

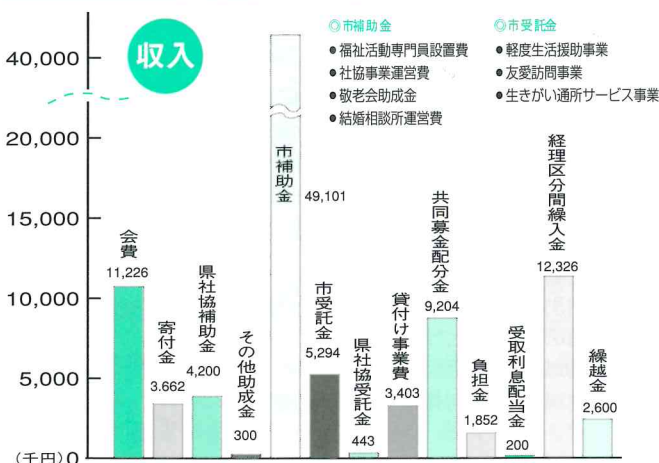
今後、社会福祉協議会とは、住民が会員として運営されている法人であり

提供しているサービスや活動内容を市民により一層アピールしていく必要があります。地域に根ざした互助の福祉精神を大切にしながら、「個人が尊厳を持って、その人らしい自立した生活が送れるように支える」ことを基本理念として、地域での総合的な生活支援を展開するため、福祉と保健事業について行政と市社協の連携、組織体制の強化を図らなければなりません。

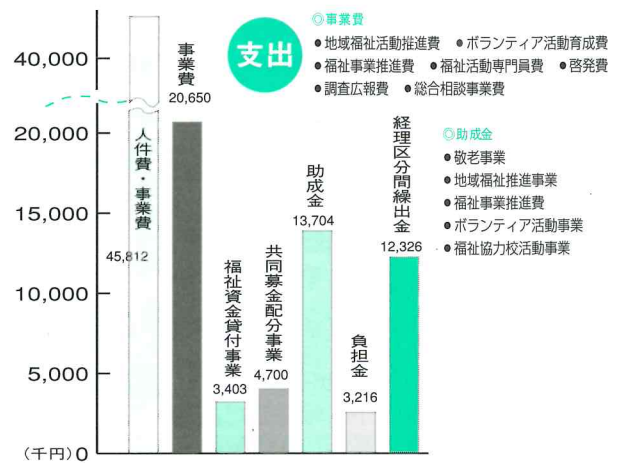
生活に密着した地域社会において、住民が自主的な福祉活動を自由かつ継続的に行うことができるような基盤を作り、地域の実情をよく把握した上で創意工夫し、公私の福祉サービスが総合的に提供されるよう努めたいと思います。そのために、地域の福祉・生活課題を把握するための実態調査により必要とされる福祉サービスの提供を検討するため地域福祉活動計画を策定していきます。

行政区、公民館組織をはじめ、市内の様々な団体の参加という社会福祉協議会の特性を生かした福祉コミュニティづくり等、地域の方々に積極的に関わっていただきながら「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくり」、「心とこころがふれあう福祉のまちづくり」を目指して取り組んでいきたいと思えます。

## 平成17年度 一般会計予算



## 総額 103,811千円



## 主な事業内容

### (1) 地域福祉活動推進事業

- 地域福祉推進事業～古川町43行政区における福祉活動の推進  
(福祉委員の設置、福祉サービス等に関する勉強会、介護方法の学習会、一人暮らし、老夫婦世帯の慰問活動など)
- 福祉協力員による見守り活動～神岡町
- 地域公民館等の福祉活動に対する助成
- 「ふれあいサロン」事業の推進へとつなげていきたいと考えています。
- 「ふるさと福祉村」の開設に向けての連携
- 敬老事業に対する助成

### (2) ボランティア活動

- 育成事業の推進
- 飛騨市ボランティア連絡会の組織強化
- 一人暮らしの高齢者への給食サービス
- 施設への慰問、清掃等の活動
- 手話、音訳ボランティア
- ボランティア入門講座
- 災害救援ボランティア講座
- ボランティアリーダー研修
- ボランティアフェスティバルの開催
- ボランティア情報誌の発行
- ボランティア活動の啓発

### (3) 福祉協力校事業

- 市内の小中高等学校12校～福祉協力校として指定  
(古川小学校、古川西小学校、河合小学校、宮川小学校、神岡小学校、山之村小中学校、古川中学校、河合中学校、宮川中学校、神岡中学校、古城高校、飛騨神岡高校)
- ワークキャンプの開催～夏休みに社会福祉施設等におけるボランティア活動
- 夏休みを利用して古川・国府学校給食センターの調理員と児童・生徒による給食サービスを実施します。
- 総合学習に協力(車椅子の体験やインスタントシニア)
- 福祉に関する意見・標語の発表
- 土曜日のボランティア体験(給食サービス、ちびっこランド等)

### (4) 老人福祉事業

- 一人暮らし老人交流会(1泊2日の交流会)
- 高齢者世帯・ひとり暮らし老人ふれあい懇談会の開催
- 一人暮らし老人、老夫婦世帯宅への給食サービス
- 介護機器の貸し出し(ギャッジベッド、床ずれ防止用エアーマット、車いす等)  
基本的に介護保険で認定を受けられた方は、民間事業所のレンタルを利用して頂きますが、介護保険に該当しない骨折だけの方や障害者の方を対象に貸し出しをしていきます。
- 家族介護者交流事業  
日頃介護されている上での悩み事などを気軽に話し合い、リフレッシュして頂ける事業
- 一人暮らし老人宅の防火点検(飛騨市消防本部、中部電力、北陸電力、北古城ガス組合の協力)

### (5) 障害者福祉事業

- ① 障害者ふれあい交流会への協力～友和会・手をつなぐ親の会への助成
- ② 視覚障害者の方へ声のサービス  
視覚障害者の方に「広報 ひだ」、「くらしと県政」、「福祉ひだ」をテープに吹き込んで聞いていただく。

### (6) 児童福祉事業

- ① 児童の健全育成のため関係団体との連絡強化
- ② 保育園の地域交流活動の協力と支援

### (7) 母子・父子福祉事業

- ① 児童・生徒お楽しみ会への協力  
夏休みに開催される日帰り旅行へ助成
- ② 小学校入学祝い、中学校卒業祝い  
母子・父子家庭の児童・生徒で小学校に入学と卒業、中学校を卒業される方にお祝いを贈る。

### (8) 飛騨市福祉のつどい開催

「飛騨市健康と福祉のつどい」、「飛騨市福祉のつどい」において、児童・生徒として、ワークキャンプや給食サービスに参加した感想や意見と、福祉にまつわる標語の募集をし、各学校で選ばれた方に発表していただきます。これらと講演会を組み合わせ、つどいを開催します。

### (9) ふれあいのまちづくり事業(総合相談)

- 弁護士による無料法律相談 8回実施予定
- 心配ごと相談所の開設
- 心配ごと相談員の研修会

### (10) 市受託事業

市からの受託事業として、在宅福祉サービス事業等を実施します。

- ① ひとり暮らし老人・老人世帯の見守り活動(安否確認訪問、友愛訪問、電話訪問)  
古川、河合、宮川地区においても情報誌を作成し、配布する。
- ② 近隣見守りネットワーク活動の充実  
民生委員・福祉協力員等による、ひとり暮らし高齢者を中心にした見守り活動の充実  
老人見守り事業(「かたらい」を月1回発行)ブロック別研修会の実施
- ③ 高齢者生活支援(軽度生活支援)事業
- ④ 生きがいデイサービス事業

### (11) 福祉資金貸付事業

- ① 低所得者の福祉向上を図るための実態調査、自立支援
- ① 生活福祉資金(離職者を含む)の活用と自立指導

### (12) 団体事務

- ◎ 飛騨市民生児童委員協議会
- ◎ 飛騨市各単位民生児童委員協議会
- ◎ 飛騨市ボランティア連絡会
- ◎ 飛騨市結婚相談所

### (13) 共同募金運動の推進

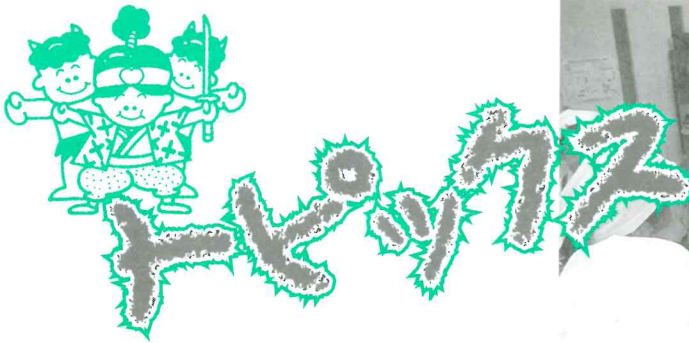
- ① 赤い羽根共同募金運動 10月1日から12月31日
- ② 歳末助け合い募金運動 12月1日から12月31日

### (14) 飛騨市結婚相談所運営について

- 結婚相談所運営委員会の設置
- 結婚アドバイザーによる相談
- 出会いイベント実行委員会の組織化

### (15) その他の事業

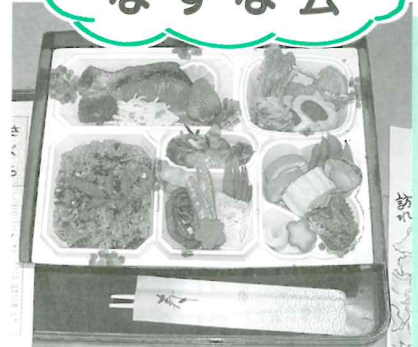
- ① 広報紙「福祉ひだ」の発行 年4回
- ② 市の福祉計画等策定会議への参画から地域福祉活動計画の策定へとつなげる
- ③ 地域福祉活動計画の策定のためのアンケート等の実施
- ④ 地域福祉権利擁護事業の推進



**宮川  
あじさいの会**

**河合  
飛まわり会**

**神岡  
なずな会**



3月23日、宮川あじさいの会（坂口富美子会長）による給食サービスが行われました。ひじき入りカルシウムご飯や、わかさぎのカレーフライなど栄養満点のメニューでした。

4月22日（金）、河合町飛まわり会（板屋昌子会長）による給食サービスが行われました。春らしい栄養バランスのとれたお弁当が仕上がりました。

毎週金曜日、なずな会（黒川照子会長）による給食サービスが行われています。春の彼岸弁当やお祭り弁当など、季節行事に合った、お弁当に仕上がりました。



**地域福祉活動推進事業会議の開催**

4月26日には、古川地区の民生児童委員と各区の福祉委員の方にご出席いただき、平成17年度事業の打ち合わせ会議を開催しました。今年度から、古川地区では、給食サービスの案内と集金及び友愛訪問活動を地域の福祉委員にお願いすることになり、その説明をいたしました。

また、その後には、岐阜県老人障害予防センターの宮ノ腰恵子課長補佐により「認知症にならないために」と題して講演と併せて音楽に合わせた健康体操を行っていただきました。是非、今年度は、各地区の公民館等でも、このような講演会と健康体操などを企画してみてください。

**篤志寄付**

ご寄付いただきありがとうございます。  
ございました。

平成十七年三月十五日、  
五月八日受付分

- ◎折戸 きの様（神岡町） 一〇〇、〇〇〇円
- ◎梶田 一夫様他（神岡町） 一六、五二四円
- ◎谷 弥志様（古川町） 四〇、〇〇〇円
- ◎奥野 美代子様（神岡町） 一〇〇、〇〇〇円
- ◎杜下 昭様（古川町） 三〇〇、〇〇〇円
- ◎徳井 伸之様（神岡町） 五〇〇、〇〇〇円
- ◎小瀬 昇様（神岡町） 三〇、〇〇〇円
- ◎川原 正蔵様（神岡町） 一〇〇、〇〇〇円
- ◎朝浦婦人会（神岡町） 代表 松葉 美智子様 二二、〇〇〇円
- ◎吉田中組（神岡町） 二、三〇〇円

# 飛騨市結婚相談所

「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは…」とお考えの皆さんに、飛騨市社会福祉協議会では、そんな相談を気軽にさせていただけるように「結婚相談所」を開設しています。

古川町総合保健福祉センター			
月	日	時間	相談時間
5月	11日(水)	①	① 午後1時～午後4時 (ボランティアルーム)
	14日(土)	②	
	15日(日)	③	
6月	8日(水)	①	② 午後1時～午後4時 (2階 相談室)
	11日(土)	②	
	15日(水)	③	③ 午後6時～午後8時
7月	6日(水)	①	(2階 相談室)
	9日(土)	②	
	15日(金)	③	
8月	3日(水)	①	相談所電話番号 (相談日のみ)
	20日(土)	②	
9月	7日(水)	①	☎0577-73-6483
	10日(土)	②	
	15日(木)	③	

神岡町公民館		
月	日	相談時間
5月	11日(水)	水曜日 午後1時～午後4時
	15日(日)	
6月	1日(水)	日曜日 午後6時～午後8時
	19日(日)	
7月	6日(水)	.....
	17日(日)	
8月	3日(水)	神岡町公民館 (チャイルドスペース)
	21日(日)	
9月	7日(水)	
	18日(日)	

## アドバイザー名簿

氏名	電話	氏名	電話
西本光隆	0577-75-2757	稲田行雄	0578-2-0181
堀之上節子	0577-73-3573	谷口美枝	0578-2-0735
荒木俊則	0577-73-2427	和仁憲一郎	0578-2-0570
三嶋喜代男	0577-73-2443	大前一壽	0578-2-0754
竹之内志げ	0577-73-3000	白木来	0578-2-1568
蒲田恵子	0577-73-3710	上葛美枝子	0578-2-2326
下出仁作	0577-65-2258	中谷博幸	0577-63-2238
板屋さと枝	0577-65-2856	下出愛子	0577-65-2868



※秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

詳しいことは飛騨市社会福祉協議会事務局

電話 <0577>73-3214

までお尋ね下さい。

## 古川地区心配ごと相談所

月 日	相談員	電話	相談員	電話
5月25日(水)	圓山正憲	73-2954	古田久江	73-3047
6月10日(金)/25日(水)	古田澄雄	73-5598	桑月あや子	73-2938
7月10日(日)/25日(月)	後藤英輔	73-3035	井之口藤男	73-2963
8月10日(水)/25日(木)	北平明	73-4041	天木喜代	73-2568
	岩佐英夫	75-2455		
9月10日(土)/25日(日)	野村久乃	75-2559	重山邦雄	73-3246

◎10日(午前10時~正午) 総合保健福祉センター 2階 相談室

◎25日(午後1時30分~午後3時30分) 総合保健福祉センター 2階 相談室

行政相談委員 下出 弘幸 ☎73-3543

人権擁護委員 福山 誠 ☎73-3832 上口五百子 ☎73-3806

中村 勝之 ☎73-5232

相談日は  
いつ?

相談事業紹介

秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

## 河合地区心配ごと相談所

月 日	会場	相談員	電話	相談員	電話
6月8日(水)	河合町公民館	政木 茂	65-2622	岩佐恵子	65-2006
7月6日(水)	レジェンドあすか	古井栄市	65-2346	垣内和義	65-2163
8月11日(木)	河合町公民館	松井新吉	65-2450	岩佐恵子	65-2006
9月7日(水)	友雪館	政木 茂	65-2622	松田 弘	65-2640

◎午後7時~午後8時30分

## 宮川地区心配ごと相談所

月 日	相談員	電話	補職名	窓口担当地区
5月20日(金)	野村丈正	63-2420	人権擁護委員	町内全域
6月17日(金)	下出愛子	65-2868	民生・児童委員 結婚相談員	小谷・大無雁・落合
7月15日(金)	水畑 實	62-3062	民生・児童委員	杉原・小豆沢・巢納谷・桑野・祢宜ヶ沢上
8月19日(金)	藤白昭一	63-2347	民生・児童委員	丸山・巢之内・種蔵・菅沼・三川原
9月16日(金)	秋田一彦	63-2419	行政相談員	町内全域

◎毎月第3金曜日 午後1時~午後4時 宮川町保健センター 2階

## 神岡地区心配ごと相談所

月 日	相談員	電話	相談員	電話	月 日	相談員	電話	相談員	電話
5月22日(日)	中澤 靖	2-2773	黒川照子	2-0152					
6月10日(金)	横川奎二	2-1215	鳥羽敬子	2-5025	6月26日(日)	沖野好夫	2-0986	蒔田ソデ子	2-1340
7月8日(金)	中澤 靖	2-2773	鳥羽敬子	2-5025	7月24日(日)	横川奎二	2-1215	蒔田ソデ子	2-1340
8月12日(金)	沖野好夫	2-0986	黒川照子	2-0152	8月28日(日)	中澤 靖	2-2773	蒔田ソデ子	2-1340
9月9日(金)	横川奎二	2-1215	黒川照子	2-0152	9月25日(日)	沖野好夫	2-0986	鳥羽敬子	2-5025

◎開設時間 <金曜日 午後6時~8時> <日曜日 午前10時~12時>



## 朗読ボランティア募集

飛騨市にお住まいの、視覚障害の方に「広報ひだ」「福祉ひだ」を読んでいただけませんか?

神岡町朗読ボランティア「せせらぎ」=小島正子会長=では、会員を募集しています。興味をお持ちの方ならどなたでも結構です。お気軽にお問い合わせください。

●ボランティアの申込み・お問い合わせ●

飛騨市社会福祉協議会

(担当/福田)

☎0577-73-3214

●神岡支所の電話番号が変りました

☎0578-2-3755

## 寄贈

3月23日、飛騨市ボランティア連絡会(森下宗四郎会長)より、ボランティアフェスティバルにおけるチャリティーバザー収益金から車イス15台を寄贈していただきました。

今後は、福祉学習会などにも、使用していきたいと思ひます。



## 編集後記

飛騨市社会福祉協議会も合併して一年が経過しました。飛騨市全域で同じ事業を実施できるような努力をしてきましたが、地域でのボランティア組織の確立から給食サービス事業が河合、宮川地区でも実施できました。

また、福祉教育の一環としてワークキャンプという福祉施設における体験学習を全市的に実施でき、児童・生徒の意見発表・標語発表をわしていただけたことや、土曜日を利用した給食サービスが河合、宮川地区でも実施できたことは大変良かったですと思ひます。

また、神岡地区においては「なづな会」の皆様により毎週金曜日に実施されており、古川地区においても、月に一回はサービス提供ができるようになってきました。これらもボランティアをしていただける皆様のお陰であることを深く感謝申し上げます。

今後、より連携を深めながら事業が展開できるよう今年度も努力していきます。